家庭学習の手引き

家庭を学びの場へ

子どもたちの学力向上を図ることは、学校の重要な役割の一つです。 同時に「自ら課題を見つけ、自ら解決していく子ども」を育てるためには

学校(教師)と家庭(保護者)が互いに連携し合い、協力しながら子どもの 学習意欲を高め、家庭学習の習慣化を図っていきましょう。

確かな学力を身につけるためには、家庭学習が欠かせません。

家庭のかかわりがとても大切です。

各教科の手引きを参考にして、家庭学習に役立ててください。

高石市立高石中学校

国語科 学習の手引き

家庭学習のしかた

- ①意味の分からない語句や新出漢字は、調べる。
 - ◎漢字の練習は、正しい字の形、筆順を覚えるためのものです。
 - ◎文章の読み方や覚えておくべき内容が身につきます。
 - ◎新出漢字などを何度も書いて覚えよう。
- ②教科書本文をしつかり音読し、内容を自分なりにまとめる。
- ③文法や表現技法、文学史等の「知識」に関わることはしっかり覚える。
- ④感想や小論文などの文章を書く。



- ①教科書本文をよく読み、理解する。
- ②「白プリント」などの副教材をしっかり解く。
- ③授業ノートなどを見直して、重要な部分をまとめる。
- ④漢字の読み・書きをたくさん練習する。
- ⑤「知識」の内容をしっかりと理解する。

社会科 学習の手引き

家庭学習のしかた

- ①教科書・ノート・地図帳・資料集・年表など、見る機会を増やしていく。
 - ◎重要語句(太字)にラインを引いたり、図やグラフに印を入れたりしながら読む。
 - ◎地図帳を開け、知っている国名・地名などに印をつける。
 - ◎地理の技能(地形図の見方・時差の計算・雨温図の特徴)を身につける。
 - ◎年表を利用し、歴史の大まかな流れをつかむようにする。

(各時代の中心人物・出来事・文化に注目して)

- ②新聞を読む習慣、ニュース番組を見ることで、最新の情報を取り入れる。
 - ◎入試問題には大きな出来事が出題されています。

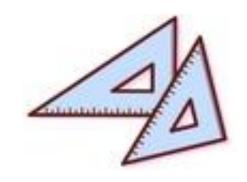


- ①教科書のグラフや写真などの資料からわかることをまとめておく。
- ②授業で配布されたプリントやノート、重要語句や内容を理解し、確認しておく。
- ③「ワーク」や「白プリント」の問題を何度も解いて、語句や内容を理解する。

数学科 学習の手引き

家庭学習のしかた

- ①ノートやプリントを活用して、毎日、しっかり復習をしよう。
 - ◎数学は復習が大事です。数学の授業があった日は、必ず教科書とノートを見直し、 その日の授業で解いた問題をもう一度解き、宿題もやっておきましょう。
- ②教科書の問題や問題集を利用して、多くの問題を解こう。同じ問題を何度も解くだけで、十分自分の力になります。
- ③間違えた問題は、時間をおいてもう一度解き直して、出来なかったことを出来るようにしましょう。



- ①「ワーク」を何度も解く(間違えた問題は必ずチェック)。
- ②ノートやプリントを活用して、教科書の問題を再度解く。
- ③「ワーク」の間違えた問題を再度解く。
- ④分からない問題は教科書やノートを見直したり、先生に質問したりして、 分からないままにしておかない。

理科 学習の手引き

家庭学習のしかた

- ①日々の授業の復習をする。
- ※はじめはその日に書いたノートやプリントを確認する程度からはじめましょう。
- ②家庭学習用の問題集(理科の学習等)を活用しよう。
- ③授業の進み具合に合わせて②の問題集を解く。

(答えはノートなどに書き、繰り返し解けるように工夫する。)

- ◎解けなかった問題はチェックを入れて、テスト前に重点的に解く。
- ④重要な語句をノートに抜き出し、その語句の意味を考える。
- ⑤実際に問題を解く。語句は見て覚えるのではなく、書いて覚える。



- ①教科書の重要な語句を抜き出して覚える。
- ②「白プリント」を覚える。
- ③「その他のプリント」類も覚える。
- ④「ワークブック」を解いてみて、解き方を考える。
- ⑤ それぞれ答えを確認するだけでなく、図を見比べながら覚える。
- ⑥記述式の問題の対策を行う。

音楽科 学習の手引き

家庭学習のしかた

- ①実際に本物の音楽に触れよう。
 - ◎インターネット・テレビ・ DVD・CDなどで。
- ②自然の音に耳を傾けよう。
- ③楽器を演奏してみよう。
 - ◎リコーダーの練習をやっていきましょう。
 - ◎身近にある音楽(音)に、ちょっと注意をしてみましょう。
 - ◎関心を持つことが大切です
- ④授業でやっている教材を練習していこう。



中間テスト・期末テストの準備

①実技テスト

授業中の活動を思い出しながら、確認する。練習する。

②定期テスト

教科書、プリントの問題を復習する。

(記号、音符・休符の名前、拍子、階名・音名、調、鑑賞曲の特徴や 作曲者の特徴を覚える。)

③鑑賞・感想文がしつかりと書けるように、日頃から音楽に関心を持つ。

美術科 学習の手引き

家庭学習のしかた

- ①制作のアドバイス
 - ◎作品制作時に先生から受けたアドバイスや道具の使い方をしつかり守る。
 - ◎資料やインターネットを活用してアイデアを練る。
 - ◎途中の苦労や困難さ、工夫する努力が、完成後の充実、喜びにつながる。
 - ◎少々の失敗にめげないで修正しながら仕上げる。
- ②名画、名作、名品、本物に触れる機会を持とう。
 - ◎神社・仏閣・美術館・博物館・各種展覧会に行ってみよう。
 - ◎身の周りを快適にする工夫に目を向けてみよう。
 - ◎家具や生活用品、衣料品の色やデザイン等に関心を持つ。
- ③自然に触れ、感じる心を育もう。
 - ○色々な制作活動を,心がけよう。
 - ◎鑑賞・感想文がしつかりと書けるように、 日頃から美術に関心を持つ。



- ①定期テストについて
 - ◎授業中に配布されたプリントや教科書をよく見直す。
 - ◎線を引いたところは特によく見返しましょう。
- ②実技テストについて
 - ◎授業中の活動を思い出しながら、確認する。
 - ◎使用する道具を確認して当日忘れ物のないように気をつける。

保健・体育科 学習の手引き

家庭学習のしかた

- ①喫煙、飲酒、薬物乱用、性感染症や人体の神秘等、健康に関するテレビ番組や本など、積極的に見るようにしましょう。
- ②疲労回復、ストレス解消のためにも、軽めの積極的な運動(ウォーキング・ジョギング・ 縄跳び・体操等)をしましょう。
- ③授業で習っているスポーツ競技について、体育実技の教科書を見て、ルールや練習法・専門用語などを学習しましょう。
- ④スポーツ観戦やテレビ等で、運動の楽しさや文化、公正な態度などについて学びましょう。また、一流選手の動きをしっかり見てみましょう。
- ⑤体力向上のためにも、腕立て伏せ、腹筋、背筋等の基礎トレーニングをしましょう。
- ⑥ケガ防止、柔軟性向上のために、入浴後の柔軟体操やストレッチ を継続してしましょう。
- ⑦保健で学習した「発達・健康・環境」などの知識を日常生活で生かそう。
- ⑧自然災害時(地震・火災・大雨など)における対処(避難)の方法を理解しましょう。

- ①「授業で配布されたプリント」を繰り返し学習しましょう。
- ②テスト範囲内の保健、体育実技教科書を繰り返し熟読し、重要語句や スポーツのルールなどについて覚えましょう。
- ③「保健ワーク」の問題を繰り返し学習しましょう。

技術・家庭科 学習の手引き

家庭学習のしかた

技術・家庭科は、普段の生活に密接にかかわっていて、実生活に取り入れ、 有効に活用できる教科です。

- ◎日常の生活の中から課題を見つけ、それを解決するために色々なアンテナを張り 巡らせましょう。
- ◎テレビや新聞、インターネットにもヒントはあります。もちろん、教科書にもたくさんの答 えが載っています。
- ◎社会科や理科など他教科と関連したものも多くあります。それらをもとに自分なりの解 決方法を考え、実生活に活かしてください。

☆生活をより良くするために、考えたり、行動したりしてみることで 知識や技能を身につけることができます。



- ①教科書を読む。
- ②プリントをしっかり復習する。
- ③ハンドノートに取り組み、復習する。
- ④実習の内容を振り返っておく。

英語科 学習の手引き

家庭学習のしかた

- ①復習をしよう。
 - ◎授業の復習は大切です。学習したことはその日に復習しましょう。
 - ◎単語は声に出して発音し、何度も書いて覚えましょう。教科書の QR コードを使って 単語や本文の音声を確認することができます。
 - ◎学校で配布している単語帳を活用し、語彙力を高めましょう。
 - ◎教科書の本文を声に出して読んで、意味を確認しましょう。
 - ◎ポイント(そのページの文法事項)をプリントやワークを活用して学習しましょう。
- ②英語を聞きましょう。
 - ◎テレビやラジオの英語番組、映画(吹き替え無し)などを積極的に視聴しましょう。
 - ◎洋楽(英語の歌)を積極的に聞きましょう。聞き取った単語や文を書き取ることで リスニング力がアップします。とても効果的です。

是非やってみましょう。

- ①テスト範囲の本文と英単語を覚える。
- ②「授業のプリント」を読み返し、内容を理解しておく。
- ③「英語のワーク」や「白プリント」を何度も解く。
- ④毎日5分でもコツコツ学習することが大切です。



高石市立高石中学校

令和6年度 家庭学習の手引き

発行日 令和6年5月

発行者 高石市立高石中学校

住 所:〒592-0003 大阪府高石市東羽衣6丁目6-45

電 話:072-263-6202 FAX:072-265-7143

URL: [https://takaishi-junior-high-school.edumap.jp]